

みんなの森 通信

Vol. 4 1

2024年10月発行

社会福祉法人 みんなの森福祉会

理事長 大嶋 弘之



ホームページに
ジャンプできます

〒432-8038

静岡県浜松市中央区西伊場町 7-5

TEL 053-488-6166 FAX 053-455-2333

<https://minnanomori.jp/>



私たち法人で布オムツにこだわるのは～トイレ・トレーニングは育児の始まり

ある高齢者施設では紙オムツにより認知機能が衰えるため、出ているかいないかを聞いてオムツを替えるようにしている。出ていなければトイレに誘う。排泄は自分の意志で行うことで認知症の進行を防ぐのだそうです。

これは育児にも共通していると思いました。紙オムツはどのタイミングで替えるのでしょうか。出したその時ではなく大人都合です。つまり子どもの生理に添って替えてはいません。「おしっこをしたら気持ち悪いね。すぐ替えようね。」が本来の育児ではないでしょうか。気持ちが悪い（不快）を感じるのは紙オムツでは無理です。「いつもサラサラ気持ち良い」が紙オムツのうたい文句ですから。子どもが自分で「おしっこが出て気持ち悪い」「替えよう」と思うようにあえて布オムツを勧めるのはそのためです。大人は子どものその気持ちを理解すること。このことが「親」に育つ第一歩となります。



レッツ トイ・トレ「大人の押し付けでなく子どもの意思の尊重」

私たちの保育園では 0 才で布オムツをスタートし、歩行ができるようになると布パンツにします。おしっこを漏らすことを前提としてです。出た時に子どもも大人もすぐわかり、すぐに替えてあげることができるからです。同時にオマルに座ることも勧めます。大人の都合でなく子どもの生理にそった時に座させます。起床時、昼寝後、食事後、入浴前の裸になった時。先に出るか聞いて「でない」と言ったら無理強いはしません。漏らしても叱らないのがポイント。「出たい時、教えてね」と伝えます。その内、漏らした時に「出ちゃった」と教えてくれるようになります。やがて出る前に「おしっこ出る」と言えるようになります。1 歳代でパンツの着脱も自分でするように促せば、おしっこで濡れたら自分で脱ぎます。2 歳で走り回り会話もできるようになれば、上記の働きかけがあった子は布パンツでお漏らしなく過ごせるようになります。子どもの意思でオシッコする。人権教育の土台でもあります。たかがオシッコ、されどオシッコ。親子の幸せな関係作りを！

施設長 就任のごあいさつ

●くすのき保育園（浜名区高畑）

園長・太田 みさえ

今年度より、園長に就任致しました。くすのき保育園では東園庭、南園庭と広々とした自然豊かな環境が広がっており、虫探しや葉っぱ集めなど子どもたちが好きなことをじっくりできる環境があります。恵まれた環境の中で自分の思いを十分にらせ、願いがかなえられる毎日を送ること、そして、大人に見守られながら、人と関わる楽しさや喜び、どんな自分も受け入れられ認められる心地よさを子ども時代に充分感じられること、そんな保育を職員と共に作っていきたいと思います。



●児童発達支援事業所 こころろ（中央区中郡町）

管理者・袴田 祐子

今年度より、管理者として就任いたしました。子どもが大きくなるには、よりたくさん『楽しい』『嬉しい』という体験と『安心』が必要だと考えています。よく食べて、よく身体を動かして、安心してゆったりする日々を過ごすことが子どもたちの育ちに大事だと思うのです。こころろに通われるお子さんたちと、どんな遊びを一緒に楽しめるか、どんな笑顔を見せてもらえるか、わくわくしながら過ごしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



法人役員のご紹介 2024年6月に役員の改選をしました

理 事		評 議 員			
理事長 児発ころころ伊場・管理者 元・児発ころころ・管理者 児発ころころ・管理者 みかんの家・管理者 まつのき保育園・園長 どんぐり保育園・園長 くすのき保育園・園長	大嶋 弘之 中道 律子 岩室 よね子 袴田 祐子 加藤 朋子 竹内 映晴 平野 愛 太田 みさえ	大野木 龍太郎 柴田 明奈 小木 充 馬塚 晴之 青木 得二	静岡大学教育学部・非常勤講師 就労継続支援B型事業 ・施設長補佐 くすのき保育園・保護者 県立高校・副校長 万解東・元民生委員 万解東民生委員 元・万解東自治会長	徳永 隆二 青木 孝志 吉井 紋加 金子 敦史 藤田 由美	西美蘭中 自治会長 西伊場町 自治会長 どんぐり保育園 父母と職員会・会長 くすのき保育園 父母と職員会・会長 まつのき保育園 父母と職員会・会長
監事・第三者委員		評議員選任・解任委員			
中村 正伸 知久 幹夫	元中学校教諭 元静岡県・技術職 獣医師	中村正伸 大石 志保 富田 守信	監事・第三者委員 くすのき保育園・事務主任 どんぐり保育園・父母と職員会 元会長		

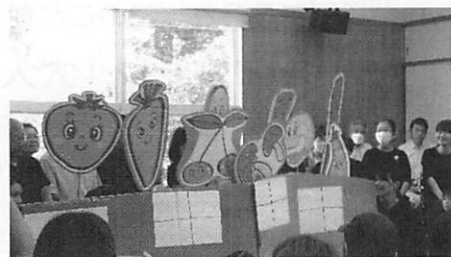
7月7日、10周年記念行事を行いました～くすのき保育園

2014年4月に開園した、『くすのき保育園』は10周年を迎えました。式典では年長組の開幕太鼓、保護者と職員の太鼓、来賓の皆さんのご祝辞等々の後、1年生によるペープサート『おべんとうバス』、最後に職員の歌でお祝いをしました。

午後は小2から高1までの卒園児の大同窓会を行いました。久しぶりに会った友だちとあちこちを楽しそうに見て回る小学生たち。最後の片付けでは、机を軽々と運んでくれた中学生たちに「大きくなったなあ。」と感動しました。それぞれがくすのき保育園を懐かしい故郷として感じてくれているのがわかり、職員一同嬉しく思いました。

このように、くすのき保育園が元気な子どもたちを育てることが出来たのも地域の方々の支えがあったからだと思います。

散歩の途中で花や虫を頂いたり、お庭で遊ばせてもらったり。柏餅づくりでは、地域のお宅の柏葉を何百枚もいただくのが恒例です。月見団子作りの助っ人や盆踊りの指導など行事を支えていただくのも多くの地域の皆様です。まさに、大人たちが子どもたちを育てるのですね。改めて地域の皆様のご支援に感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。



卒園児によるペープサート

2023年度社会福祉法人みんなの森福祉会決算報告

●資金収支計算表

(円)

勘定科目	合計
事業活動による収支	
収入	620,222,576
支出	557,885,644
収支差額	62,336,932
施設整備等による収支	
収入	11,550,352
支出	42,166,283
収支差額	-30,615,931
その他の活動による収支	
収入	11,119,000
支出	33,840,600
収支差額	-22,721,600
当期資金収支差額合計	8,999,401
前期末支払資金残高	111,453,055
当期末支払資金残高	120,452,456

●貸借対照表

(円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	141,266,945	流動負債	75,481,511
固定資産	1,061,182,450	固定負債	28,673,110
		負債の部合計	552,340,844
		純資産の部	
		基本金	19,457,539
		国庫補助金等特別積立金	264,040,326
		その他の積立金	137,285,000
		次期繰越活動収支差額	229,325,686
		純資産の部合計	650,108,551
資産の部合計	1,202,449,395	負債及び純資産の合計	1,202,449,395

2024年1月～2024年7月意見・要望・苦情報告

■まつのき保育園

・子どものケガ等が起きたことについて、園から経緯をしっかりと説明して欲しい。

⇒ケガ等が発生した場合には状況を把握して、知り得る限りの内容を保護者へ伝えます。また事案を検討し、再発防止策を職員会議において共有します。

・他児との関わりの中で起きたケガについて、双方の保護者へ実名をあげて説明をして欲しい。

⇒他児との関わりの中で起きたケガについては、双方の園児の状態や保護者の立場・お考えに配慮したうえで、状況に応じて、実名をあげながら双方の保護者へ伝えます。

■どんぐり保育園、くすのき保育園、小規模保育事業所みかんの家

児童発達支援事業所「ころころ」・「ころころ伊場」

意見・要望・苦情ともにありませんでした。